

美点凝視

第 7 号
H23. 7
狭山台小学校
学校だより

お話朝会（七月）から

今日は、自然の大切さについて話をします。皆さんは、蛍を見たことがありますか。蛍は桜が満開になってから二ヶ月位後に飛び出すということです。

今年は、桜が満開になったのが入学式のころだったので、もう蛍が飛んでいるかも知れないと思い、昨日、夜8時頃、家の近くの川沿いを散歩しました。しばらく、歩きましたが見つかりません。街灯が明るすぎるとかなとか水が汚れてしまったのかなと考えながら歩いていると、ほのかな光を発見しました。

ふんわりふんわりと光を点滅しながら飛ぶ蛍の姿はいつ見てもいいものです。「今年も蛍を見ることができた。」と安心しました。子どもの頃、家のまわりに田んぼが広がり、水が豊富だった頃は、家の中に飛んでくるほどいっぱい蛍がいました。その頃は、夜、縁側で夕涼みをしながら蛍を見たものです。

ところが、田んぼにヘリコプターで農薬を散布するようになってから、全くと言っていいほど蛍を見ることができなくなりました。農薬によって蛍の幼虫やえさになるカワニナが死んでしまったのでしょうか。そんな状態が、二十年近く続いたのでしょうか。「もう、蛍を見ることができないのか」とあきらめていたのですが、十五年ぐらい

前からまた蛍が飛ぶようになりました。本当に嬉しいことです。

環境に配慮して農薬を散布する量を減らしたことで、生活排水を一カ所に集めて、きれいにしてから川に流す設備ができたことなどにより、蛍が生活することができきれいな環境に戻ったのだと思います。

環境は、ちよつとした人間の生活の変化に大きく影響されます。しかし、環境を守るという気持ちで努力すれば、元の環境に近づけることは可能です。環境を守るという気持ちを大切にしたいと蛍を見るといつも思います。

さて、六月五日は世界環境デーでした。地球上の全ての人が生物が生きていく基となる環境について考える日にしようという日本の提案で国連が制定した日です。

今、世界中の人が協力して解決に当たろうとしているのが、地球温暖化の問題です。地球温暖化の最大の原因は、二酸化炭素を空気に出すことです。二酸化炭素は、石油や石炭等の化石燃料を燃やすことによって排出されます。電気を作るため石油を燃やします。自動車などの乗り物を動かすためにはガソリンを燃やします。

身近な生活で考えてみると、便利さと快適さを追求すればするほど空気中の二酸化炭素の量は増え、温暖化は進みます。便利さとか快適さをちよつと我慢することは、二酸化炭素の削減につながります。

具体的には、次のような取組が考えられます。

- ① 冷房の温度を二十八度に設定する。
- ② 主電源を切り、待機電力を削減する。
- ③ シャワーを短くする。
- ④ 家族が同じ部屋で団らんし、照明などの消費電力を減らす。

⑤ テレビ番組を選び、一日一時間テレビ利用を減らす。等の取組です。学校では、特に、使っていない教室やトイレの蛍光灯は必ず消すようにすることを中心がけましょう。

環境を守るとは、生き物の命を守ることです。そして、地球上に生きる人間全体の責任です。家庭や学校でできることから始めてみましょう。

今年は、特に大震災の影響で「節電」が叫ばれています。節電は環境にもとても良いことです。暑い夏ですが、みんなで少しずつ我慢をして、節電に心がけていきましょう。

一学期のまとめを

よう。

一学期もあとわずかとなり、各学年・学級ともに一学期のまとめの時期となりました。

子どもたち一人一人が掲げた目標がどの程度達成されたか振り返り、二学期に向けてさらにステップアップできるように新たな目標を設定できればと考えています。

学校としては、昨年度実施した「学校評価アンケート」を今年度も実施し、一学期のまとめをしようと考えています。

今年度は、教職員に加え、児童と保護者の皆様にも御協力をいただき、アンケート

を実施しようと考えています。

市内硬筆展がんばりました

市内硬筆展では、狭山台小学校の活躍が目立ちました。放課後の練習の成果が出たようです。県中央展に出品した児童を紹介します。

【一学年】

下島 悠斗 君 林 莉菜さん
出口 慶将 君

【二学年】

星 美咲さん 成島 未紡さん
本堂 真菜さん 高津 玲奈さん

【三学年】

小原妃瑠里さん

【四学年】

高野 純香さん 小島有理沙さん

【五学年】

三浦 綾乃さん

保護者の皆様には、

「学校に通っているわけではないので、学校の様子は分からない。」と考える方もいらっしゃると思います。分からないところは空欄でも結構です。

出来れば、お子さんに学校の様子を聞いて評価していただければと思います。

ABCDでの評価を考えておりますが、CDを付けた場合には、改善策を書いていただければ幸いです。

本校の教職員は、皆 子どもたちのことを第一に考え、教育活動を行っていると考えています。

児童や保護者の皆様の評価で、さらに学校が前進できるよう前向きな評価をお願いいたします。よろしく願いいたします。